



羅臼町議会だより



しれとこ

第4回定例議会	2～3
決算特別委員会	4～5
一般質問	6～7

平成25年

第136号

2月10日



提供 (有)知床ネイチャークルーズ

一般会計

3,481万円追加

総額 35億9,054万円

平成24年
第4回
定例議会

平成24年度目梨郡羅臼町一般会計補正予算

総務費	その他一般行政に要する経費	△126万円
	町有バスに要する経費	193万円
	根室海区漁業調整委員会委員選挙に要する経費	△245万円
	防災行政無線管理に要する経費	73万円
民生費	障がい者自立支援事業に要する経費	1,513万円
	特別会計繰出金に要する経費	384万円
	国民年金事務に要する経費	38万円
衛生費	予防接種に要する経費	168万円
	葬斎場・霊園管理運営に要する経費	26万円
	その他清掃業務に要する経費	1,100万円
商工費	その他商工労働振興に要する経費	10万円
教育費	教育コンピューターに要する経費	△40万円
	体育館管理運営に要する経費	30万円
	給食供給に要する経費	357万円
合	計	3,481万円

十二月十三日、第四回定例議会が開かれた。
一般質問、専決処分、一般会計等の補正予算、条例制定など、
すべて原案通り可決した。

介護保険会計

3,070万円追加

総額 **4億6,887万円**

平成24年度目梨郡羅臼町介護保険事業特別会計補正予算

保険給付費	介護サービス等給付に要する経費	2,800万円
	高額介護サービスに要する経費	270万円
合 計		3,070万円

条例制定

- ・ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・ 羅臼町長期継続契約に関する条例の制定について
- ・ 羅臼町医療技術者修学資金条例の一部を改正する条例制定について
- ・ 羅臼町営体育施設等設置条例の一部を改正する条例制定について

専決処分

障がい者自立支援事業に要する経費	八万円
特別会計繰出金に要する経費	一五八万円
知床らうす交流センター管理運営に要する経費	一五九万円
特定入所者介護サービスに要する経費	一、二六〇万円
衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に要する経費	六五八万円

財政は

平成23年度羅臼町各会計 決算特別委員会報告

どうなっているの？

議会に報告

地方自治体健全化法の健全化基準を全てクリアしておりますが、財政は依然として厳しい状況にあります。

そのような中で診療所の建設に着手し、為し得た事は、理事者、職員の努力の賜物であり、更には町の内外の皆様からのご厚志に対し深く感謝する次第です。

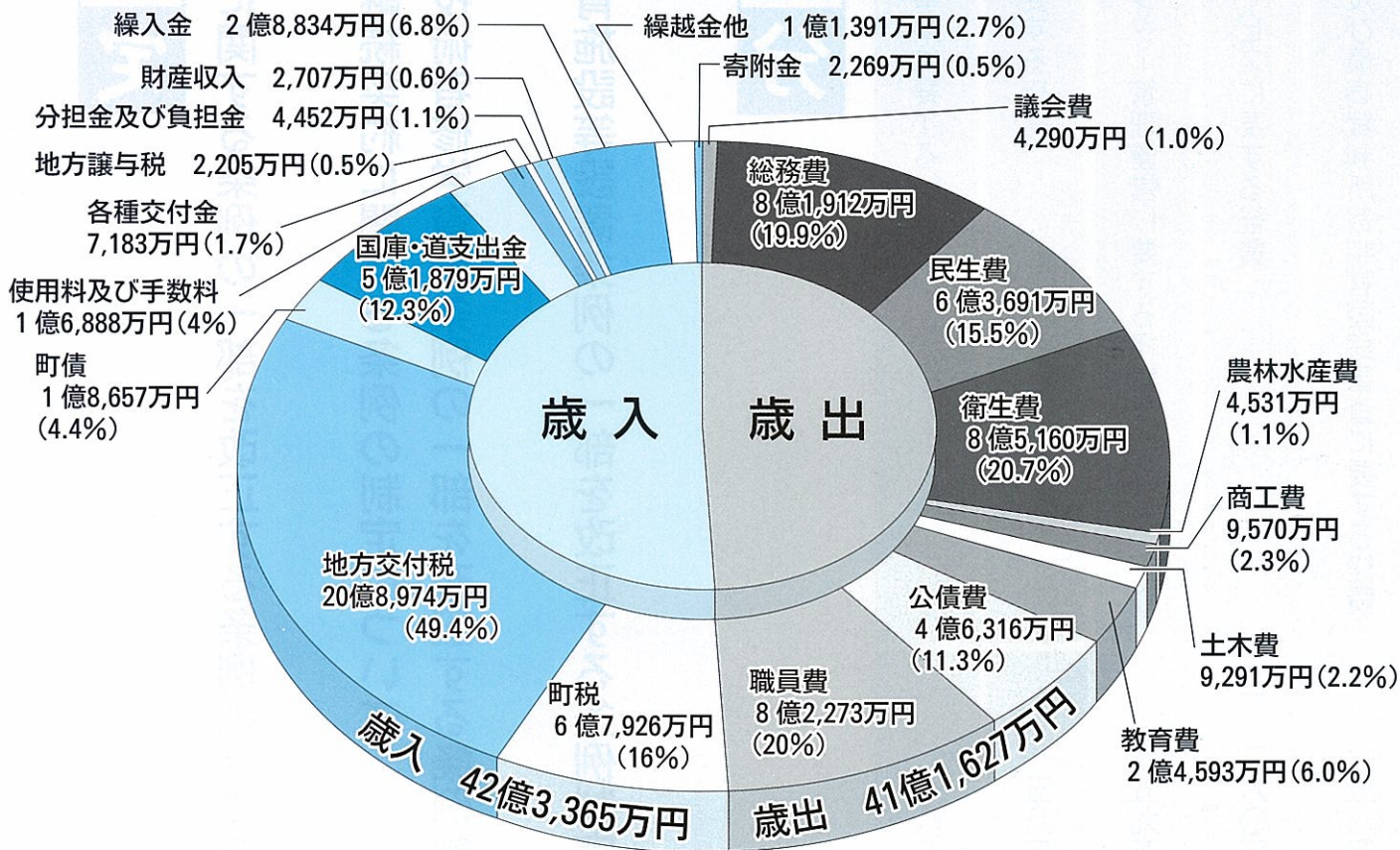
歳入においては、町税等の収納率は滞納繰越、不納欠損が増加している事から収納率の向上に町民への啓発を含め対策を望みます。

歳出については、産業活性化を推進するために企画振興課を設置し、産業発展へむけ予算付けをしました。有効活用出来るよう工夫が必要と考えます。

財政状況は今、国政選挙のさなか、国の動向や経済情勢を注視し今後の予算編成・執行に創意工夫を凝らし産業発展のためまた安心して住める町づくりを目指し良好な行財政運営が推進されるよう期待し本委員会が決定するよう期待し本委員会が決定すべきと決定しました。

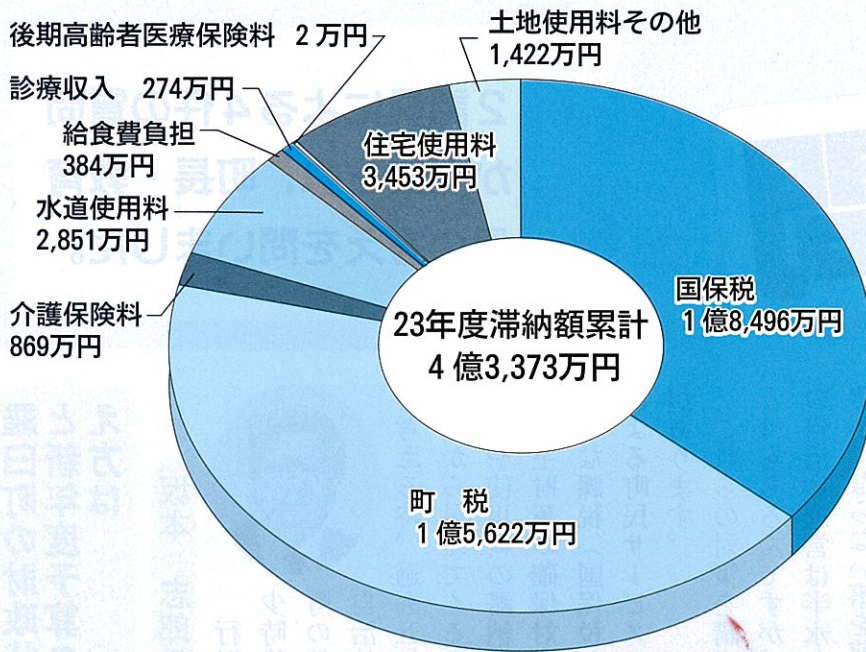
平成二十四年十二月十三日
羅臼町会計決算特別委員会
委員長 高島 讓 二

※数字については端数処理をしています。



(歳入) 42億3,365万円 - (歳出) 41億1,627万円 = (差引残額) 1億1,738万円

町の



平成23年度主な滞納額

平成23年度特別会計・水道事業会計決算

	歳入	歳出
国民健康保険事業特別会計	12億198万円	11億4,888万円
介護保険事業特別会計	3億9,207万円	3億7,604万円
後期高齢者医療事業特別会計	4,984万円	4,958万円
国民健康保険診療所事業特別会計	6億6,530万円	6億1,512万円
水道事業会計	2億6,284万円	3億2,361万円

総括質疑事項

- 一、町税の収納率アップと地域産業の活性化について
- (一) 当町における現年度町税の収納率の検証と収納率向上の取り組みについて
- (二) 地域産業活性化補助金の効果について
- (三) 地域産業活性化に向けた具体的な対策について

(町長)

現年度分の収納率は町税九五・一％、国保税は九十一・一％と若干の上昇となっているが近隣の各町は九十八％台となっている事を考えると非常に低い。収納率向上の取り組みは

- ・滞納処分の強化
- ・特別徴収の推進
- ・組合勘定制度の導入について検討し、歳入の確保に努める。
- (二) については新たな事業やベンチャー事業等への支援を目的とした補助事業である。

その支援が町民の「やる気」と「協働のまちづくり」につながる効果を期待する。(三)については観光客誘致の拡大を目的に「知床羅臼町体験学習推進協議会」「か

あちゃんの「ごっこ市」「鮭節」「峠茶屋」「秋祭り」を支援した。「羅臼陸上生産者研究会」に期待する。

- 二、決算状況(決算カード)の検証について
- (一) 各種数値(財政力指数・実質収支比率・経常収支比率・公債費比率・人口一人あたりの投資的経費)の各年度及び近隣町との比較においてその評価、又、数値から見る将来に向けての政策的課題について

(町長)

決算カードに示される数値は財産運営状況や財政構造に弾力性があるかなどを判断するが、他町と比較しても大きな差異はない。各町とも地方交付税に依存している財政構造であり、国の動向如何によっては、財政運営に大きな支障をきたす脆弱性を持っている。引き続き町税等の収納率向上や歳出における人件費の削減、経費の節減、事務の見直しなど健全化に向けた取り組みを実施する。

質 問

2議員による4件の質問
が提出され、町長・教育
長の考えを問いました。

**羅臼町の財政状況
と新年度予算の考
え方は**

坂本 志郎議員



行財政縮
少時代の当
町の健全な
自治体運営

を考える時、過去五年間の
決算から見えてくるのは、
①税や使用料の滞納問題、
②自主財源の確保対策、③
高額な課税（国保税など）
による町民サービスの低下
があります。

これらの対策を講ずるこ
とはもちろんですが、今後
の自治体運営は半永久的に
豊かにならない事を前提に、
「借金管理」新たな債務を
極力増やさない事、「定数
管理」人件費の適正化を図
る事、町民負担を強いる前
に自治体が身を切る事、
「組織管理」組織の簡素化
と効率化を徹底する事、
「政策管理」既存の政策を
見直す事が必要と考えます。

町 長

**財政構造は弾力性
に乏しく硬直化し
ている**

当町は平成二十年度赤字
決算となり自立の町を目指
し財政健全化計画を策定し、
その計画に沿って今日まで
きました。このような中、
平成二十五年度の予算編成
では財政健全化計画を遵守
しつつ前年度決算を基本に
する予算編成としました。

物件費については今まで
以上に抑制し、更には職員
にも協力頂き給料の削減を
要請しています。今後も厳
しい財政状況が続くと考え
られますので、気を引き締
めて財政運営を進めます。

**羅臼町の活性化に
向けて何が求めら
れているか**

坂本 志郎議員

地域経済の持続的発展の
ためには、地域内再投資力
をいかに作り出すのか、こ

れが決定的に重要です。
今、民間投資力が弱まっ
ている時、自治体が地域内
経済循環を図るために財政
支出を行う事が求められま
す。

具体的には住民生活に直
結し、経済波及効果の高い
ものを選択し政策化すべき
です。重点化すべき政策と
して①公共事業を町民生活
密着型にする②住宅リフォー
ム制度の創設③福祉産業の
拡大④地産地消のエネルギー
開発（地熱発電）⑤漁業の
六次産業化推進⑥消費購買
力強化策⑦観光資源の活用、
これらの事業を重点化し地
元の業者が行う事です。地
域づくり、地域の活性化を
めざすという事は、崩壊し
つつある地域経済・社会を
意識的に再構築する取組み
を具体化する事です。

町 長

**自治体が果たすべ
き役割は地域産業
活性化の取組みや
実施団体への支援**

「羅臼町産業活性化プラ
ン」に基づき関係団体と連
携を図りながら地場資源の
維持拡大、そしてその資源
の有効活用のための商品開
発や高付加価値化への支援、
又、「知床羅臼町体験学習
推進協議会」の取組みを積
極的に支援する。提案され
た政策課題については今後
の検討課題として受け止め
たい。



平成24年12月定例議会

一般

一般質問と答弁は要約されています

議会だよりでは、質問、答弁の内容を要約して載せています。質問、答弁の全文について詳しくお知りになりたい方は、町役場議会事務局までお問い合わせ下さい。

森林環境の保全と景観作りについて

高島 讓二議員



本年（平成二十四年）、「環境基本計画」

が策定されましたが、これを是非、実現化出来るものにして頂きたい。特に森林の整備、保全是山地災害、天然記念物、絶滅危惧種に指定されているシマフクロウ等の良好な住環境、漁業に対しては魚付き森としての役割、更には地球温暖化防止、住民にとっては豊かで潤いのある生活をもたらす等、本町においては不可欠である。また、森林を整備、保全する事により、知床にふさわしい自然景観を再構築出来ると考えます。また、町民、子供達への自然環境保全の啓発、啓蒙活動の意味においても町主催の植樹祭をすべきと提案しますが、併せてお考えをお聞きます。

町長

植樹祭の提案を受け、検討する

羅臼町域のほとんどは国有林となっている。

森林の役割は地球温暖化の防止、川や海に栄養を与え、え魚介類に恩恵を与え、さらに、災害防止、生活環境の保全に重要な役割をはたしており、かけがえのない自然の財産であります。

シマフクロウ、ワシ類については良好な環境を維持して参りたいと考える。

植樹祭開催の提言は町民の地球温暖化や環境問題の意識の向上を図る上で植樹祭は重要な取組であるので、提案を受け検討して参ります。

国際基準ハサップの検討をすべき

高島 讓二議員

本町の産業形態は漁業と水産加工業であり、多数の町民が食に関する事に従事

しております。

近年、世界はグローバル社会となり、食に関しても今後は、T P P 等も含め、世界の基準に対応した食の安全管理が求められると考

えます。現在、食に関する安全基準はE U ハサップ、U S A ハサップが国際基準になりつつあり、近隣諸国、世界各国もその基準に対応しております。

一方、我国は国際基準のハサップ認定が世界に大きく遅れをとっております。しかし、我国においてもハサップ支援法等により、施設、設備費用の補助等も含めて推進をしております。

本町の産業形態、水産物のグローバル化などを考慮すると国際基準のハサップは必要不可欠であると考える導入に向け早急に検討すべきと思います。

町長

ハサップの基準は厳しく困難である

ハサップは不良品の出荷を未然に防ぐシステムであり、欧米では義務化されている。しかし、基準が厳しく基本事項である監視、記録における人件費、施設管理の費用が必要な事から、町内事業者が認定工場となるのは非常に困難である。当町として安心・安全な水産物及び水産加工品を消費者に提供する事は極めて重要な事と認識しており、町では製品安全性確保への支援として、食品の衛生検査を実施している。

※ハサップ（H A C C P）とは食品安全管理の方式



議会の動き

10月

- 14日 第22回クナシリ眺望駅伝競走大会 議長
- 16日 議会だより編集特別委員会
- 19日 平成24年度根室地方林活議連研修会（中標津町） 4名
議会だより編集特別委員会
- 22日 第1回決算特別委員会
- 23日 第6回議会改革推進特別委員会
- 24日 第2回決算特別委員会
- 26日 第3回決算特別委員会
- 29日 第4回決算特別委員会
- 31日 羅臼漁港衛生管理施設完成記念式 議長

11月

- 4日 樽床内閣府特命担当大臣の北方領土視察に係る懇談会（根室市） 議長
- 6日 平成24年度羅臼町表彰式 副議長
- 10日 羅臼町体育協会創立50周年記念式典・祝賀会 議長
- 12日 第7回議会改革推進特別委員会
- 13日 第5回決算特別委員会（総括質疑）
- 13～16日 第56回町村議会議長全国大会（東京都） 議長
- 15日 財務行政懇話会
総務民生・経済文教常任委員長、議会運営委員長
- 18日 知床らうす国民健康保険診療所竣工祝賀会 議長
- 27～28日 北海道町村議会議員公務災害補償等組合議会第2回臨時会（札幌市） 議長
- 29～12月2日 北方領土返還要求中央アピール行動及び政府要請（東京都） 議長

12月

- 6日 第8回議会改革推進特別委員会
議会運営委員会
- 7日 根室北部衛生組合議会（中標津町） 正・副議長ほか
根室北部廃棄物処理広域連合議会（中標津町）
根室北部消防事務組合議会（中標津町） 正・副議長ほか
- 10日 経済文教常任委員会
- 11日 総務民生常任委員会
- 13日 議会運営委員会
第4回定例町議会
- 25日 根室町村議会議長会第1回臨時総会（中標津町） 正・副議長

1月

- 4日 平成25年羅臼消防団出初式 議長
- 7日 平成25年羅臼町成人式 議長
議会だより編集特別委員会
- 9日～11日 根室地方の地域づくり・総合開発に関する要望・提言行動（東京都） 議長

元羅臼町議会議員 阿保 重美氏に 旭日双光章が 授与されました



阿保 重美氏

双光章が授与されました。おめでとうございます。

にわたり議会の円滑な運営と産業の振興に貢献した功績により旭日双光章が授与されました。

平成二十四
年秋の叙勲に
おきまして、
羅臼町議会議
員として永年

予算審査特別委員会を設置（試行）

議会改革推進特別委員会 の中で第一回定例議会 で予算審査特別委員会を 設置（試行）すること なりました。	3月8日（金） 開会
日程は下記の予定です （是非傍聴して下さい。）	3月11日（月） 一般質問
	3月12日（火） 予算審査 特別委員会
	3月13日（水） 閉会
	3月14日（木） 閉会
	3月15日（金） 閉会

編集を終えて

平成二十五年が始まり、まだまだ寒い日が続いております。私達も議会改革に取り組みながら町民の皆様方により多くの情報を発信して行政や議会へ反映させていきたいと思っております。風邪等を引かないようにご自愛ご健勝をお祈り申し上げます。（田中 良）

